

別海町郷土資料館 だより

No.99 2007年10月号

加賀家文書歴史講座のご案内

～未公開文書

「文久元酉年十月此年御師仕入物注文帳」を読む！～

今の別海町の大部分が奥州会津藩（28万石）の領地となった江戸時代の末期、文久年間（1861～、明治になる7年程前）に領地シベツへ「会津陣屋」が造営されました。

この度の講座では、

1. なぜ、この時期に会津藩が領地を与えられ、警備をしなかったのか？
2. そのために、どんな問題がおきていたのか？
3. この時代の生活の一端を未公開文書「文久元酉年十月此年御師仕入物注文帳」から読み解いて見ます。現代に通じるものが見つかるかもしれません。



- と き 平成19年10月19日（金）
午後7時～午後9時
- ところ 加賀家文書館
- 講 師 別海町郷土資料館
調査員 戸田 峯雄
- 申込方法 郷土資料館へ電話・FAX・
メールのいずれかで、住所
・氏名・電話番号をお知らせ
ください。
- 申込締め切り 10月18日（木）



「ふるさと講座」自然系のご案内

第3回目 秋の渡り鳥観察会

- と き 平成19年11月4日（日）午前9時～12時
- ところ 野付半島（集合場所 野付半島ネイチャーセンター前）
- 講 師 別海町立上西春別中学校 教諭 藤井 薫 氏
- 持物等 双眼鏡・図鑑など（郷土資料館でも貸出しします。）
- 服 装 野外で活動できる服装で、長靴を持参下さい。
- 申込方法 郷土資料館へ電話・FAX・メールのいずれかで、
住所・氏名・電話番号をお知らせください。
- 申込締め切り 11月2日（金）

●観察会の見どころ

野付半島では、今までに218種類の野鳥が確認されています。その数は日本で確認されている鳥の約40%、根室管内で確認されている鳥の65%に相当します。確認されている鳥の種類は、カモの仲間やシギ・チドリの仲間が6割を占め、水鳥が中心となります。今回の観察会は、カモ類をはじめとする秋の渡り鳥を中心にその生態を観察します。一年中で一番、鳥を観察出来る時期で春や夏とは違った野付半島の風景もお楽しみください。

上春別小学校1、2年生が郷土資料館で体験学習を行いました。

郷土資料館では、ただ展示されているものを見学するのではなく、郷土資料を使った体験学習を推進しています。「見る」「聞く」そして「体験」することにより、色々な世界が広がっていきます。

8月30日（木）に来館いただいた上春別小学校1、2年生18名の様子をご紹介します。

昆虫採集と標本作り



この蝶の
名前は？

郷土資料館周辺で、蝶を中心に採集しました。虫網で捕まえ三角紙にいれます。羽が傷つかないようにやさしく取ります。



細かい作業は、
むずかしいよ

標本作りとして、展翅板に蝶を固定します。ピンセット、虫ピンなどを使い細かい作業に苦勞しています。

せんべい焼き体験



もう、
焼けたかな？

せんべい焼きをしています。材料は中力粉・砂糖・バターなど、焼き加減は「勘」に頼ります。焦がさないように慎重に。



歯が
おれそう

焼いたせんべいを試食しています。出来上がりは、ちょっとかたかったようですが、甘くおいしいせんべいでした。

移動展「江戸時代のノツケを探る」 ～野付通行屋跡遺跡発掘調査から～

第5回加賀家文書館特別展の移動展を下記会場にて実施します。ぜひ、ご覧下さい。

- 野付半島ネイチャーセンター
9月30日（日）～10月30日（火）
- 西公民館
11月6日（火）～19日（月）
- 東公民館
12月11日（火）～20日（木）

10月

郷土資料館のお知らせ

- 休館日
6日・7日・8日・20日・21日・22日
- 開館時間
午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）
- 観覧料
一般個人 300円
一般団体（10名以上）240円
高校生以下は無料となります。

別海町郷土資料館だより No.99

発行日 平成19年10月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

第5回特別展の移動展を開催することになりました。出土遺物の展示は、保存管理や諸般の事情により、ちょっと少なくなりますが、調査状況などの写真をパネルしたものを全て展示します。当町のすばらしい遺跡をご堪能ください。（石渡）